

75歳以上の医療費窓口自己負担の2割化反対

後期高齢者広域連合議会に請願を提出しました

県社保協は、政府が法案を提出した「75歳以上の医療費窓口自己負担の2割化」に反対し、国に意見書を提出することを求める請願を和歌山県後期高齢者医療広域連合議会に提出しました。紹介議員は、かつらぎ町出身の東芝議員と御坊市選出の田端議員に承諾頂きました。

議会は2月16日に開かれます。傍聴参加をお願いします。議会には、補正予算や令和3年度予算案がはかられます。昨年大幅に保険料が引き上げられましたが、その影響がどうであったのか注目したいと思います。

後期高齢者医療広域連合議会を傍聴しよう！

■日時 2月16日（火）午後1時開会

■場所 ダイワロイネット

※請願に賛同して頂けるように、各議員への働きかけをお願いします。

”保険料が高い“ ”介護サービスが使いにくい“

介護保険の不服審査請求口頭意見陳述で14人が意見を述べました

1月28日、介護保険の不服審査請求の申し立て人による口頭意見陳述が和歌山県民文化会館で行われました。当日14人が出席し、順次意見を述べました。“保険料が高い”“介護サービスが使いにくい”“保険料の段階をもっと増やして”などと意見を述べました。

また、妻が非課税なのに介護保険料は世帯合算するので高くなったという問題も起きており、介護保険料計算の際の所得の世帯合算の仕組みがあるために矛盾が生じていることも訴えられました。

「年齢を重ねると少ない年金生活なのに、家のリフォームや家電製品の買い換え、医者代とお金がいることばかり」と審査委員に訴えられた方もありました。

年金天引き日・宣伝活動を行います

★日時 2月15日（月）

★場所 JR和歌山駅前・近鉄百貨店前にて

★75歳以上の医療費窓口負担の2割化に反対する署名活動を行います。